

ハチハチ[®] 乳剤

害虫まとめて[★]これ1本!!



コナガ



アザミウマ類



キスジノミハムシ



ナモグリバエ



アブラムシ類



コナジラミ類



- 独自の作用性
- 幅広い害虫種に卓効
- 殺菌効果を有する



適用拡大

適用病害虫の追加

キャベツ / シロイチモジヨトウ、
ナメクジ類
にら / アザミウマ類

ハチハチはOATアグリオ(株)の登録商標です。

効き目の違いは作用機作

- **独自の作用性** 新規構造を有し、既存の殺虫剤との交差抵抗性を示しません。
- **幅広い害虫種に卓効** 殺虫スペクトルが広く、難防除害虫に高い効果を示します。
- **殺菌効果を有する** うどんこ病・べと病・白さび病などに登録があります。

■適用病害虫及び使用方法

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	トルフェンピロドを含む農薬の総使用回数
キャベツ	アザミウマ類 シロイチモジヨトウ ナメクジ類	1000倍	100～300ℓ /10a	収穫14日前まで	2回以内	散布	2回以内
	ハイマダラノメイガ コナガ アオムシ アブラムシ類 ナメクジ類	1000～2000倍					
はくさい	アブラムシ類 ナメクジ類	1000倍					
	アブラムシ類 ナモグリバエ ナメクジ類 べと病	1000～2000倍					
レタス	アオムシ コナガ アブラムシ類 キスジノミハムシ ハイマダラノメイガ ナモグリバエ カブラハバチ ダイコンハムシ 白さび病 ワッカ症	2000倍		収穫30日前まで	1回		1回
	キスジノミハムシ コナガ ハイマダラノメイガ ナモグリバエ アブラムシ類	1000～2000倍		収穫7日前まで			
きゅうり	ウリノメイガ アブラムシ類 アザミウマ類 コナジラミ類	1000～2000倍		収穫前日まで	2回以内		2回以内
	うどんこ病 べと病 褐斑病	1000倍					
にがうり らっきょう	アザミウマ類	1000～2000倍					
すいか	アブラムシ類 アザミウマ類 コナジラミ類 うどんこ病	1000倍					
	アブラムシ類 ナストビハムシ	2000倍					
やまのいも	アブラムシ類 ナガイモコガ 葉洗病	1000倍					
ねぎ	アザミウマ類 アブラムシ類 ネギハモグリバエ クロバネキノコバエ類 ネギコガ シロイチモジヨトウ さび病 べと病	1000倍		収穫前日まで			
	べと病 ネギハモグリバエ アザミウマ類	1000～2000倍		収穫7日前まで			
ブロッコリー	アオムシ アブラムシ類 コナガ	1000～2000倍	収穫7日前まで				
ピーマン	アザミウマ類 チャノホコリダニ コナジラミ類 うどんこ病	1000倍	収穫7日前まで	2回以内	2回以内		
にんにく	ネギコガ チュウリップサビダニ アザミウマ類 アブラムシ類 さび病	1000倍	収穫14日前まで				
茶	チャノキイロアザミウマ チャノミドリヒメヨコバイ チャノホソガ チャノホコリダニ チャノナガサビダニ チャトゲコナジラミ マダラカサハラハムシ ツマグロアオカスミカメ	1000～1500倍	200～400ℓ /10a	摘採14日前まで	1回	1回	
きく	アブラムシ類 アザミウマ類 ハモグリバエ類	1000倍	100～300ℓ /10a	発生初期	4回以内	4回以内	
	白さび病 アザミウマ類	100～700ℓ/10a	発生初期				

2026年7月に適用拡大

- ★使用前にはラベルをよく読んでください。★ラベルの記載以外には使用しないでください。★本剤は小児の手の届く所には置かないでください。
★空容器は圃場などに放置せず、適切に処理してください。★防除日誌を記帳しましょう。

ハチハチ® 乳剤

有効成分：トルフェンピロド…15.0%
毒物及び劇物取締法：医薬用外劇物

殺虫剤分類 21A

殺菌剤分類 39

上手な使い方

- 茶に使用する場合には、コテツフロアブルとの混用はさけ、近接散布する場合は少なくとも10日以上あけてください。
- しそ科植物（しそ、サルビア等）にかかると葉害を生じるおそれがあるので注意してください。

⚠ 注意事項

- 散布前によく攪拌してください。
- 散布量は対象作物の生育段階、栽培形態及び散布方法に合わせ調節してください。
- 植物体への浸透移行性がないので、かけ残しのないように葉の表裏に十分散布してください。
- ダニ類は繁殖が早く、密度が高くなると防除が困難になるので、発生初期に散布むらのないようにいねいに散布してください。
- はくさい、きゅうり、かぶ、にがうり、レタスの幼苗期に使用すると葉害を生じるおそれがあるので使用をさけてください。
- 周辺作物（セルリーの幼苗期、こまつな、チンゲンサイなどの軟弱野菜及びばら）にかかると葉害を生じるおそれがあるので、かからないよう十分注意して散布してください。
- 蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにしてください。
- ミツバチに対して影響があるので、以下のことに注意してください。①ミツバチの巣箱及びその周辺にかからないようにしてください。②受粉促進を目的としてミツバチ等を放飼中の施設や果樹園等では使用をさけてください。③関係機関（都道府県の農業指導部局や地域の農業団体等）に対して、周辺で養蜂が行われているかを確認し、養蜂が行われている場合は、関係機関へ農業使用に係る情報を提供し、ミツバチの危害防止に努めてください。
- マルハナバチに対して影響があるので注意してください。
- 天敵昆虫に対して影響があるので注意してください。
- 使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることをおすすめします。
- 医薬用外劇物です。取扱いには十分注意してください。誤って飲み込んだ場合には吐かせないで、直ちに医師の手当を受けさせてください。本剤使用中に身体に異常を感じた場合には直ちに医師の手当を受けてください。
- 眼に対して刺激性があるので、眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けてください。
- 皮膚に対して刺激性があるので、皮膚に付着しないよう注意してください。付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落としてください。
- 散布液調製時及び散布の際は保護眼鏡、防護マスク、不浸透性手袋、ゴム長靴、不浸透性防除衣などを着用してください。作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをしてください。
- 街路、公園等で使用する場合は、散布中及び散布後（少なくとも散布当日）に小児や散布に関係のない者が散布区域に立ち入らないよう縄囲いや立て札を立てるなど配慮し、人畜等に被害を及ぼさないよう注意を払ってください。
- 水産動植物（魚類）に強い影響を及ぼすおそれがあるので、河川、湖沼及び海域等に飛散、流入しないよう注意して使用してください。養殖池周辺での使用はさけてください。
- 水産動植物（甲殻類）に影響を及ぼすおそれがあるので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用してください。
- 散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空袋等は水産同植物に影響を与えないよう適切に処理してください。
- 危険物第四類第三石油類に属するので火気には十分注意してください。



⚠ 貯蔵上の注意

- 火気や直射日光をさけ、食品と区別して、なるべく低温で乾燥し、子供の手のとどかない鍵のかかる場所に密栓して保管してください。盗難、紛失の際は、警察に届け出てください。



OAT アグリオ株式会社

https://www.oat-agrio.co.jp/

〒101-0052 東京都千代田区神田小川町1-3-1

コールセンター：050-1724-6881（9:00～12:00・13:00～17:00 土・日・祝日を除く）

